

## 第328回 所長会議議事要旨

日 時 令和5年4月26日(水) 13:30～15:35

場 所 研究本館 小林ホール + ウェブ会議 (Zoom)

出席者

【構成員】 山内機構長、足立理事、内丸理事、岡田理事、幅理事、齊藤素粒子原子核研究所長、小杉物質構造科学研究所長、小関加速器研究施設長、波戸共通基盤研究施設長、小林J-PARCセンター長(東海キャンパス所長)

【オブザーバー】 住吉監事、辻監事

【管理局等】 五味田総務部長、山崎財務部長、永木研究協力部長、外山施設部長、幸田参事役、柴沼参事役、坪監査室長、櫻井人事労務課長、仲島情報基盤管理課長、永見主計課長、飯塚経理課長、土田契約課長、岡田研究協力課長、佐藤施設企画課長、柴原東海管理課長、日下田福利厚生室長、枝川決算室長、岩見外部資金室長、島根共同利用支援室長、河西QUP業務推進室長、山口国際プロジェクト推進室長、鈴木資産マネジメント室長、今井機構長補佐ほか

議 事

【1】第327回議事要録の確認について

資料1のとおり了承された。

【2】協議

(1) 教員公募(素核研・特任助教 若干名・COMET)

齊藤所長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(2) 教員公募(素核研・研究機関講師・若干名)

齊藤所長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(3) 教員公募(加速器・教授1名・SuperKEKB加速器)

小関施設長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(4) 教員公募(加速器・教授1名・電子陽電子入射器)

小関施設長から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(5) 教員公募(加速器・教授1名・放射光源加速器)

小関施設長から、資料6に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(6) 教員公募(加速器・准教授1名・BNCT)

小関施設長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

なお、「2. 研究(職務)内容」欄の「中核的な役割を担う。」とはリーダーを意味するののかとの質問があり、複数のシステムを扱っており、これらを分担して進めていることから、期待しているのは全体を統合する者ではなく特定の分野において主導的な役割を担う者であり、且つ、臨床試験が始まることから、外部とのコミュニケーションや調整に関する様々な技術的サポートをする者である旨の説明があった。

(7) 教員公募(加速器・准教授1名・ビーム診断システム)

小関施設長から、資料8に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

- (8) 教員公募（加速器・准教授1名・超伝導加速空洞）  
小関施設長から、資料9に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (9) 教員公募（加速器・助教・若干名）  
小関施設長から、資料10に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (10) 特定有期雇用職員の雇用計画・公募案について（加速器・特別助教・若干名）  
小関施設長から、資料11に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。  
なお、募集人員の若干名とはどの程度を想定しているのかとの質問があり、2～3名程度を予定している旨の説明があった。  
また、昨年度の選考において「適任者なし」であったということだが、応募はどの程度あったのかとの質問があり、10名程度の応募があったが博士研究員や助教に併願している場合もあり、年齢や実績等を踏まえ選考の過程で他の職に採用することとした者もあり、特別助教での採用については「適任者なし」との結果となった旨の説明があった。
- (11) 教員公募（加速器・特任助教2名・超伝導加速システム）  
小関施設長から、資料12に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (12) 教員公募（加速器・特任助教1名・陽電子源）  
小関施設長から、資料13に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (13) 教員公募（共通・教授1名・計算）  
波戸施設長から、資料14に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (14) 教員公募（共通・助教1名・機械工学）  
波戸施設長から、資料15に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (15) 育児休業中の就業について  
内丸理事から、資料16に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (16) 職員の在宅勤務に関する実施要項の一部改正について  
内丸理事から、資料17に基づき説明があり、審議の結果、本日の意見も踏まえ更に検討することとなった。
- (17) 技術職員採用人事委員会の設置について  
幅理事から、資料18に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。  
なお、ジェンダーバランスについて質問があり、女性の技術職員も若手を採用し年々増えてきてはいるが、人事委員会メンバーとなれる中堅以上の者が少ないためこういった状況になってしまう旨の説明があった。
- (18) クライオ電子顕微鏡利用要項の制定および放射光実験施設利用要項の一部改正について  
小杉所長から、資料19に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (19) 共通基盤研究施設の実験、研究に供する設備・機器に関する利用要項の制定について  
波戸施設長から、資料20に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (20) 湯浅年子ラボラトリー設置に関する協定について  
岡田理事から、資料21に基づき説明があり、審議の結果、リアルラボ設立にあたっての課題（法人格、運営方法、外国機関が日本国内で活動する場合の法令上の諸課題等）について、管理局で確認のため少し時間をいただきたい旨のコメントがあり、コメントを踏まえた対応とすることです承された。  
なお、機構として人を出し常駐させることはできるのかとの質問があり、機構の中にラボを作ることから構成員とすることはできるが、研究活動が制限されるわけではない旨の説明があった。
- (21) D1電磁石の所有権に関する協定について  
岡田理事から、資料22に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
- (22) 広報戦略会議規程の制定について  
足立理事から、資料23に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

### 【3】報告

(1) 令和6年度概算要求について

内丸理事から、資料24に基づき報告があった。

(2) 令和5年度量子場計測システム国際拠点(QUP)雇用計画について

羽澄拠点長から、資料25に基づき報告があった。

(3) 量子場計測システム国際拠点関係の規程等の制定及び一部改正について

羽澄拠点長から、資料26に基づき報告があった。

(4) 令和5年度監事監査計画について

住吉監事から、資料27に基づき報告があった。

なお、テーマ監査「男女共同参画推進の現状と将来計画」に関して、現在すでに女性教員・女性技術職員との意見交換を開始しており、具体的な将来計画が提案できるようにしたい旨の補足コメントがあった。

(5) 令和5年度共同開発研究の選考結果について

資料配布のみ。資料28

<報告事項(6)はクローズド報告>

(6) 特定有期雇用職員の採用について

櫻井人事労務課長から、別途配信資料29に基づき報告があった。

### 【4】その他

(1) 4月25日に発生したJ-PARC MR第2電源棟で発生した火災について

小関施設長及び小林センター長から事象の現状報告があり、山内機構長より、原因究明・再発防止策をきちんと確認したうえで運転を再開することとしたい旨の補足コメントがあった。

また、内丸理事より、東海キャンパスからつくばキャンパスへの通報連絡の在り方、プレス発表にあたりつくばキャンパス広報室との連携、文科省への連絡系統等に課題があった旨の情報共有があった。

以上